

会議録	
附属機関又は 会議体の名称	第5回 男女平等推進センター運営委員会
事務局(担当課)	男女平等推進センター
開催日時	令和4年12月13日(火) 午後3時～
開催場所	男女平等推進センター研修室2
出席者	委員 堀江 咲智子 林 千鶴子 木川 るり子 北崎 裕紀子 小吹 文紀 宮崎 信行 梅山 浩 山本 和子 大越 将良 須藤 啓光 高橋 あかね
	事務局 3名
会議公開の可否	公開・非公開・一部公開 傍聴人 1名
非公開・一部公開 の場合はその理由	
会議次第	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> エポック10 フェスタ 2023 について <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズ 運営委員会案の検討 ・メインイベント講師 運営委員会案の検討 男女平等推進センターチラシ等配架基準について エポック10 公式 Twitter の活用について <p><連絡事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の運営委員会開催について <p>日時:令和5年2月17日(金)15:00～</p> <p>会場:男女平等推進センター研修室2</p>
<p>審議経過</p> <p>委員長 令和4年度第5回男女平等推進センター運営委員会を開会する。</p> <p>【議題1】エポック10 フェスタ 2023 について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズ 運営委員会案の検討 ・メインイベント講師 運営委員会案の検討 <p>事務局 ・事務局より資料 1-1「キャッチフレーズ・メインイベント 運営委員会案の検討」、資料 1-2「過去のキャッチフレーズ・メインイベント」の説明</p> <p>委員長 一人一案ずつ資料にあるキャッチフレーズも含めて再度提案願いたい。 各委員からの提案は以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今だからこそ男女共同参画 ・みんな 持っている可能性を知ろう ・みんな 持っている可能性を考えよう ・知ろう自分の可能性 ・知ろうあなたと私の可能性 ・わかろう他の人の考えも 	

- ・わかりあう多様性
- ・正しく知ってみんなで力を合わせよう
- ・みんなで一歩 多様性
- ・みんなでみとめあえる としまに
- ・一人一人をわかりあえる としまに
- ・通じあえる地域に

委員長 この案から各委員 2 回挙手をして多数決で決めたい。
多数決の結果、「知ろうあなたと私の可能性」を運営委員会の案として決定する。

委員長 次にメインイベントの講師については、講師として推薦した委員から補足説明をお願いしたい。

委員 —委員からの質疑および意見—

委員長 平山 亮さんときょう いぐん 輿 軼群さんの二人の案でお願いするのはどうか。

委員 了解

事務局 【議題 2】男女平等推進センターチラシ等配架基準について

- ・ 事務局より資料2「豊島区男女平等推進センターチラシ等配架基準」の説明
- 委員からの質疑および意見—

委員 チラシ等配架する期間や申請書類はどう考えているか？

事務局 期限のあるものはその期限が過ぎれば処分するか依頼者にお引き取りいただくこととする。また期限のないチラシ等の期間は、当センター所長が内容・状態・他の配架希望状況等を勘案し決定していく。申請書類はこれまでも特に申請を提出していたことはなく、今後も書式等の用意はしていない。

委員 団体の電話番号や QR コードが変更になっていた場合、区の施設で配架していることでセンターが責任を負うことになるので大変なので、配架を引き受ける時に連絡先等が変更になった場合はセンターに連絡するようこの基準の運用上でカバーしていくことが望ましいと思う。

事務局 参考にさせていただきたい。

委員 2(1)の区民・区内事業者を対象としていないものは配架しないとなっているが、今も区外のもの置いてあると思うがその理由は何か？

事務局 発行者が区内か区外かということではなく、そのターゲットなり事業が豊島区の区民・事業者に影響があると判断される場合は配架することとしている。

事務局 【議題3】エポック 10 公式 Twitter の活用について

- ・ 事務局より資料3「エポック10公式 Twitter の活用について」の説明

委員長 エポック10 Twitter をどのように活用していくのが良いのか、本日は結論を出すということではなく各委員とディスカッションをしていきたい。

(以下ブレインストーミングの方式により次のような方向性を確認した)

Twitter の活用について

(目的) ・エポック 10 の認知拡大→より時間必要

・Active である続けること(リツイートも含めて)

(そのために出来ることは何か)

・活動予定と実績

活動予定は月3回程度 実績は月1回チラシや活動概要を画像ありで

・メルマガ分割

・イベントなどライブ感のあるツイート 月1回(写真報告の仕組みも必要)

(課題)

・効果をどう測るか(KPI について)

Twitter の実績はリツイート・いいね・インプレッションの数

・割けるマンパワーは

センター担当者 1か月2時間くらい

写真提供等、委員が手伝うことが可能か

・Twitter 以外の発信手段との連動

メルマガ 広報としま

豊島区 HP・チラシへの掲載

委員長 まずは目的のアクティブであり続けることを第1ステップとして、議論した出来ることについてマンパワーも考慮しながら事務局から次回運営委員会で具体的に報告してもらいたい。

委員長 第6回は令和5年2月17日(金)15時からの開催とする。
なお、来年度の開催予定については回数の調整も含め、次回の委員会で決定する。

委員 委員構成人数と開催回数は要綱で規定されていなかったか。

事務局 要綱には人数の規定はあるが、開催回数については規定が無い。

委員長 以上で運営委員会を終了する。

提出資料

資料 1-1 キャッチフレーズ・メインイベント 運営委員会案の検討

資料 1-2 過去のキャッチフレーズ・メインイベント

資料 2 豊島区男女平等推進センターチラシ等配架基準

資料 3 エポック10公式 Twitter の活用について